

カラオケ

倉谷富子



みなさん、こんにちは！ 今日のリハビリで始めたカラオケについて、少しお話をさせていただきたいと思います。



約 10 年くらい前になりますが、以前から患っていたリウマチが一気に悪化して、半年間寝たきり状態になってしまいました。

当時、河口湖町に住んでいましたが、あまりの冬の寒さと病院の遠さに不便を感じ、甲府方面に引っ越してきました。少しずつ動けるようになった頃、リハビリに歌を勧められました。それまで歌など歌ったこともなく、ましてや人様の前で歌うことなど考えられなく、また、特別、好きでもありませんでした。

カラオケボックスへ週 1 回通い始め、どうにか一曲一曲とレパートリーを増やしていきました。そのうち、歌に詩の世界と音（リズム、流れ）の世界があり、相俟って一つのドラマを作り上げているのだとわかるようになり、その魅力に引き込まれていきました。私の場合は、恥ずかしながら主に演歌ですが、どのジャンルの歌でも同じだと思います。

最近では、カラオケボックスや「昼カラオケ」で、たくさんの方々と知り合いになれ、楽しんでいます。体の辛い時、精神面でダウン気味の時など、とても癒し効果があります。私の老後の趣味の一つになりそうです。皆さんもカラオケでパッと気分爽快、ストレス解消を体験しませんか。